

シグマ研究・専門委員会幹事会議事録

日 時：49年6月14日（金） 9：30～12：30

場 所：原研東海研研2棟222号室

出席者：塚田，中嶋，飯島，大竹，桂木，西村，五十嵐，更田，

臨時出席：田中，田村

1) 主査推薦選挙

6月13日に開票した結果を郵便で委員に連絡することについて了承し，
次回の本委員会で報告のうえ学会に手続することになった。

2) J E N D L / 1ワーキンググループ発足

五十嵐委員より説明があり，討議の結果，J E N D L / 1編集グループ
（メンバー：五十嵐，大野，菊池，成田，中川）の結成を承認し，さらに
J E N D L 作成に当ってはシグマ委員会および核データ研究室（客員，研究
嘱託，兼務者を含む）が全面的に編集グループに協力する事となった。

3) 崩壊熱評価ワーキンググループ発足

中嶋委員より説明があり，大筋で了解し，6月20日の燃料計量核データ
専門部に報告して承認を求めることになった。

4) 融合炉核データ・ワーキンググループ発足

田中委員より説明があり，提案のあったメンバーを了承した。

5) 昭和50年度概算要求，経過報告

6) 本委員会および専門部会メンバーの更新

本委員会に提案すべき2～3のメンバーの交代および推薦を検討した。次
回の本委員会の後メンバー・リストを学会に提出する。

7) 核データセンター

核データセンター設立申請について更田委員より説明があり，資料を本委
員に郵送し検討を依頼することになった。

8) E A N D C の次期 Vice Chairman

カナダの W. G. Cross 氏と塚田氏の間で決めることになっている件について相談があり、Cross 氏を塚田氏が推薦することになった。

9) INDC

次回の INDC は 10 月 7 日～11 日にオーストラリアであるが、その準備をすべきことが話しあわれた。

10) Progress Report

田中氏と浅見氏に editors となって取りまとめることを依頼することになった。

11) Neutron Nuclear Data Evaluation Newsletter

6 月 15 日 CC DN 切の分については、これまで通り西村氏が書いたが、今後は取扱い方を変えることについて本委員会に提案する。

12) WRENDA

Japanese Request List のより系統的扱いについて本委員会に提案する。

13) その他

次回本委員会は 8 月 30 日 (金) を予定する

以上